



コース
11

面構えが面白い七切のまちをめぐる

オススメ

建物に刻まれた歴史や文化を見抜ける人!!



- スタート ↓540m
- ①池之堂の山車蔵 ↓470m
- ②清正公社 ↓200m
- ③高屋敷の山車蔵 ↓120m
- ④市神社 ↓240m
- ⑤北町の山車蔵 ↓130m
- ⑥米之座の山車蔵 ↓120m
- ⑦良王神社 ↓190m
- ⑧布屋町の山車蔵 ↓100m
- ⑨麩屋町の山車蔵 ↓270m
- ⑩観光交流センター
- ゴール
- 全長約 2380 m

津島では江戸時代、本町筋沿いの旧家を町方（まちかた）、周辺を中心に住んだ新興町人を地方（じかた）と呼びました。町方は尾張津島天王祭を担い、地方は現在の尾張津島秋まつりにつながるそれぞれの祭を担いました。このコースは七切祭を出す七切のまち（池町（池之堂）、高屋敷、北町、米之座、布屋町、麩屋町、小之座の7つ）をめぐり、地域の誇りを感じる旅です。

7 良王神社

小路わきにひっそりとたたずむ良王神社は、後醍醐天皇の曾孫良王君を祀ると伝わります。

8 布屋町の山車蔵

津島市天王通り四丁目（旧布屋町）にある布屋町の山車蔵です。山車のからくりは「恵比寿と大黒天」。恵比寿が鯛を釣り、大黒天が打出の小槌を振ると、前方に置かれた宝袋から宝船が現れる、おめでたいからくりです。

1 池之堂の山車蔵

津島市池之堂町にある池之堂の山車蔵です。山車は池町車とも呼ばれています。山車のからくりは「倒立唐子遊」。唐子が逆立ちをして、撥で鉦を打ち鳴らします。現在の蓮台からくり人形は竹田藤吉が寛政6年（1794）に制作したものです。

2 清正公社

清正公社は加藤清正を祀っています。幼少の清正が住んでいた叔父の家があった場所に明治18年、社が建てられました。幼少の清正が鬼の面を被って盗人を退治した武勇伝から、鬼の面を被って練り歩く「鬼祭」が伝わります。

3 高屋敷の山車蔵

津島市高屋敷町にある高屋敷の山車蔵です。山車のからくりは「唐子の面かぶり」。上段前方のチャツバを持つ唐子が遅々のお面を瞬時に着けるのが見所です。前人形は神官人形で御幣を振りながら時々舌を出すので「べ口出し」と呼ばれています。

4 市神社

市神社は七切のまちの産土神であり、かつての街道筋に位置し、高亮繁盛や豊作にご利益があるとされました。秋祭りの際に七切の山車が集まります。

5 北町の山車蔵

津島市北町にある北町の山車蔵です。山車のからくりは三体の唐子と御幣振り人形による「唐子遊」。回転ハンドルを回して、蓮台をせり上げる唐子と撥で太鼓を叩く唐子、チャツバ鳴らしの唐子がそれぞれ置かれています。チャツバ鳴らしの唐子は、太鼓に合わせてチャツバを鳴らします。

6 米之座の山車蔵

津島市米之座町にある米之座の山車蔵です。山車のからくりは「高砂と神官」。舞ながら左右に移動する神官が上半身を後ろに倒し身体が沈むと、宝船（満船）へと早変わりします。しばらくすると再び船から神官にまた戻ります。神官人形は明治20年（1887）五代目玉屋庄兵衛の作です。

9 麩屋町の山車蔵

津島市池之堂町（旧麩屋町）にある麩屋町町の山車蔵です。山車のからくりは「湯取神子」。両手に籠を持った神子人形が釜の前に移動して、お湯を釜でまき散らす湯立神事を行うと、釜から湯に見立てた紙ふぶきがわき上がります。

10 観光交流センター

昭和4（1929）年に建てられた鉄筋コンクリート造2階建の銀行建築です。
【休館日】
月曜日、月曜日が祝日の場合は翌平日

作成：小路めぐりマップ策定部
フジモリミキヒト ヤガミシンスケ
宇佐見章江 稲井敏子 大橋忠彦 恒川一三
岩崎勝明 橋本達夫



コース 12

天王川の川筋と津島湊 ~むかしつしまを想う旅~

オススメ 想像力豊かな人!



現在では天王川公園に名を残すばかりの「天王川」は、かつて津島のまちを南北に貫く川でした。木曾川の分流足立川のことを津島の辺りでは天王川と呼び、津島の南で木曾川の支流佐屋川に注いでいたのです。津島は天王川の川湊「津島湊」として、ヒト・モノ・情報が集積する地域でした。天王川は時代を経るにつれ、治水による水量の変化や埋め立てによって形を変えていきましたが、今でも地形からかつての名残を感じられます。少し頑張っ歩いて、かつての水郷・湊町津島の姿を探ってみましょう!

作成：小路めぐりマップ策定部
岩崎勝明 望月義伸 加藤千晶 北澤興平 耕井敏子 大橋忠彦
恒川一三 橋本建夫

① 川筋前の瑞泉寺の稚児門



ここより少し西にある車河戸という天王川の入り江が入り込んでいて、この辺りまで船を寄せていたと言います。ここから児が小舟に乗って祭の本船まで行ったと伝わっています。ベネチアのような風景だったかもしれません。

② 何百年と変わらない車河戸



明治30年代に天王川は締め切られて丸池になりましたが、車河戸は縮小こそしても古地図の頃から姿をほとんど変えていません。

③ 左岸の堤防



車河戸から天王川公園北側の御旅所へ向かう松並木の道は、かつての天王川左の堤防でした。今より堤は高かったとか…?

④ 車河戸の屋台島



車河戸の屋台島は、以前は屋台島は5つあったのですが、現在は4つになっています。今車と下車の屋形が1つの島に置かれています。

⑤ 猿尾・東堤を眺む



猿尾とは、猿の尻尾のように天王川の実を出した堤防を意味します。かつては松並木がありました伊勢湾台風で多く倒れました。

⑥ 津島湊と番所跡



津島は天王川の川湊としてにぎわいました。川湊の運航を司るため、このあたりに文禄2年、船番所が設けられ、番所は船会所に姿を変えつつ江戸時代末期まで湊は続きました。

⑦ 御旅所



現在は堤が築かれ津島神社の御旅所となっていますが、かつてはここから北より天王川公園方面へ天王川が流れ、東面には天王橋という長さ六十五間の橋が架かっていました。



参考：再現された天王橋の欄干 明治45年(1912) ※津島市立図書館所蔵

天王川北堤の天王橋と御旅所 大正4年頃(1915) ※津島市立図書館所蔵

⑧ 大イチョウ (馬場町) 昔の川岸



このあたりは天王川の面堤にあたり、馬場町の大イチョウは堤防に根を張っていたこととなります。津島神社のご神木として大切にされてきました。かつてはここが津島神社の御旅所でした。

⑨ 新堀川堤防



領内川につながる新堀川はかつての天王川の流路と重なります。

⑩ 旧天王川



天王川は江戸時代中期には天王川公園より北側は締め切られましたが、以降も日光川や領内川から新堀川を経由した水運が行われ、このあたりには材木屋がありました。

⑪ 本町筋



本町筋は蛇行していますがこれは本町筋が天王川の自然堤防の上に形成された町であることを意味します。



コース 13

天王川の古い堤ぞいにひしめく表通りと裏通りの家並み

オススメ

地形マニア
「ブラリ」町歩き好き



※ 津島神社
疫病厄難除けで
知られる
全国天王総本社

※ 本町筋
古い町並みの残る通り
津島の旧市街地を構成

※ 天王川公園
天王祭や藤まつりの
舞台である憩いの公園

- スタート ↓630m
- ① 小之座通り(蔵の道) ↓270m
- ② 天王通り ↓235m
- ③ 浦方町 ↓365m
- ④ 金町〜橋詰 ↓490m
- ⑤ 薬師堂 ↓230m
- ⑥ 百体通り ↓420m
- ⑦ 十王堂 ↓240m
- ゴール 全長約 2880 m

津島のまちは起伏に乏しい濃尾平野にありますが、じっくりと歩くと高低差があることが分かります。この高低差はかつての天王川の流れによるものです。室町時代の『宗長手記』に「此所のおのゝ堤を家路とす。」と書かれたように津島のまちは天王川の堤に沿って家々が建ち、こうした堤は川の流れによって形作られ変わっていききました。そして堤沿いには古くから津島に居を構えた「町方(まちかた)」が、少し低く、しかし広い堤の周辺には新興の町人「地方(じかた)」が住みました。マニアックな津島の地形をブラリ歩いて、まちの歴史を感じましょう!

作成：小路めぐりマップ策定部
佐藤信良 高木ゆみこ 稲井敏子 大橋忠彦 恒川一三 岩崎勝明 橋本達夫
山田香織 永井直樹

① 小之座通り(蔵の道)

蔵が多く立ち並びます。表通り(本町筋)より1メートル以上低く、両者の間は坂道になっています。

② 天王通り

駅から続いた天王通りはここで急に坂になっています。これは、この先が昔の天王川の中だったことを意味します。

③ 浦方町の縁の下

江戸時代後期の狂歌に「うらがたは縁の下でも舞がまへ」と歌われたように、浦方町は天王川の西堤にあたり、東側との高低差が家の縁の下で舞がでるほどありました。

④ 金町〜橋詰町

ここは北側から見ると西側へ坂になっているのがよくわかります。これは旧天王川の中と東堤の境です。北側のマンションはかつて「巴座」という芝居小屋でした。

⑤ 薬師堂

牛頭天王の本地仏は薬師如来であるため、牛頭天王をお祀りする津島天王社ゆかりの寺・堂の多くは薬師如来をお祀りしていました。このお堂もその一つです。

⑥ 百体通り

現在の本町五丁目(旧称中島)と今市場をつなぐ道です。かつてこの辺りに百体仏を祀ったお寺がありました。今市場方面に低くなっています。

⑦ 十王堂

閻魔大王に代表される十王をお祀りしています。江戸時代中頃の津島の地図には津島五ヶ村にそれぞれ十王堂が描かれていますが、昔の姿を今に伝えているのは、ここ今市場の十王堂だけとなっています。



「津島町空撮 大正15年(1926年) ※津島市立図書館所蔵」

14 信長・秀吉の歩いた いにしへの路を歩く

古建築愛好家必見の
古いますなみ!

オススメ

歴史が好きな人なら
どんな人でもOK!



※ 津島神社
疫病厄難除けて
知られる
全国天王総本社

※ 本町筋
古い町並みの残る通り
津島の旧市街地を構成

※ 天王川公園
天王祭や藤まつりの
舞台である憩いの公園

- スタート ↓940m
- ① 不動院 ↓80m
- ② 雲居寺 ↓250m
- ③ 市神社 ↓90m
- ④ 道標(清正公社) ↓15m
- ⑤ 糎屋 ↓
- ⑥ 上切の井戸 ↓90m
- ⑦ 堤下神社 ↓30m
- ⑧ 商家 ↓30m
- ⑨ いきいきサロン ↓
- ⑩ 道標(津島神社参宮道) ↓
- ⑪ 茶の間 ↓55m
- ⑫ 坂口町の井戸 ↓65m
- ⑬ 屋根神様 ↓50m
- ⑭ 長珍酒造 ↓120m
- ⑮ 商家 ↓80m
- ⑯ ヨネ・グチ生家 ↓480m
- ⑰ 観音寺 ↓230m
- ゴール
- 全長約 2605 m

津島の旧市街地を南北に走る本町筋は、天王川の働きによる自然堤防であり、堤の上に町並みが形成されました。それは、今でも尾張津島天王祭に舟を出す「津島五ヶ村」として受け継がれています。本町筋・本町通り・津島上街道・津島下街道・巡見街道など様々な名を持つこの道は、室町時代ごろから姿を変えていない「まち」であり「みち」です。歴史あるこの道は多くの人々が行き交い、特にこの土地ゆかりの戦国武将織田信長、豊臣秀吉、加藤清正も通った出世街道とも言えるでしょう。あなたもこの道を歩いて、戦国時代にタイムスリップしてみませんか!?

※商家・町家の多くは個人宅かつ非公開です。マナーを守って小路めぐりを楽しみましょう。

作成：小路めぐりマップ策定部
恒川一三 佐藤正幸
耕井敏子 長谷川祐子
大橋忠彦 岩崎勝明
橋本建夫 服部祥平

13 屋根神様



本町筋にある町家の上にある屋根神様です。藤井の小屋の中に屋根神様が収納されています。

1 不動院

戦国時代に織田信定が連歌師宗長を持持した正覚院は現在の不動院のこと。織田家の迎賓館の役目を果たしていました。

2 雲居寺

織田信長の家臣で桶狭間の合戦で活躍した服部小平太(一忠)ゆかりの寺です。

3 市神社

市神社はかつての街道沿いにあり、高亮繁盛や豊作にご利益があります。手水鉢には津島出身で初の県会議員を務めた矢野俊蔵氏の名前があります。

4 道標(清正公社)

戦国武将加藤清正ゆかりの清正公社を示す道標です。清正の家紋蛇の目模様が刻まれています。

5 糎屋

観光交流センターのあるこのあたりは古い町並みが残っています。糎屋は甘酒の素などを売っています。【定休日】日曜日・祝日

6 上切の井戸

上切と呼ばれた地域(現在の町目1丁目)にある共同井戸でした。今も水が湧いていますが飲むことはできません。打ち水やかつては祭支度にも利用されました。

7 堤下神社

かつて津島のまちと津島神社(津島天王社)との間には天王川が流れており、ここから対岸の天王社を舟で参りました。

8 商家

このあたりは尾張津島天王祭の津島五ヶ村のうち「堤下町」を出す地域です。まちの景観の核となる商家が並びます。

9 いきいきサロン

かつては「カネ長」という川魚屋がありました。野菜や小物などを販売する交流の場となっています。【定休日】月～木曜日

10 道標(津島神社参宮道)

津島神社参宮道を示す石碑です。ここを基点に津島街道は上下に分岐します。指差す手の形で方向を示す珍しい道標です。

11 Season Café 茶の間

風格ある貴人門の奥に毎月1～7日、藤まつり・天王祭など行事期間に営業する隠れ家的なカフェがあります。

12 坂口町の井戸

坂口町と呼ばれた地域(現在の町目3丁目)にある共同井戸でした。

14 長珍酒造

本町三丁目にあるまちの酒蔵です。ここで酒の販売や酒造見学はしていません。格子が美しい町家建築です。

15 商家

本町筋にある町家の一つ。現在「三養荘」と呼ばれるこの家は肥料を高っていました。

16 ヨネ・グチ生家

明治8年に津島に生まれた詩人野口米次郎の生家です。慶應義塾大学に進学後渡米し、米英の詩壇に名を轟かせ「世界のヨネ・グチ」として知られました。

17 観音寺

織田信長の父、織田信秀より白山先達の安堵を受け、信長、信忠と織田三代の庇護を受けました。津島天王社(津島神社)の社僧坊として神仏習合の神宮寺を担っていました。

コース15 寺ガール必見! 細道でめぐる津島の寺々

オススメ お寺大好き女子



- スタート ↓370m
- ①常楽寺 ↓130m
- ②西方寺 ↓70m
- ③照蓮坊 ↓60m
- ④西光寺 ↓200m
- ⑤良王神社 ↓
- ⑥海善寺 ↓210m
- ⑦雲居寺 ↓240m
- ⑧宗念寺 ↓150m
- ⑨成信坊 ↓200m
- ⑩清正公社 ↓
- ⑪上河原地蔵堂 ↓550m
- ⑫宝寿院 ↓140m
- ⑬津島神社
- ゴール 全長約 2320 m

津島には駅西の旧市街地だけで30以上ものお寺があります。このコースは津島駅から津島神社を結ぶ天王通りの北側のお寺を巡ります。迷路のように入り組んだ昭和レトロな道に足を踏み入れると、信長の時代にタイムスリップ!? お乳の授かるお地藏さんなど津島悠久の歴史に裏付けされた、女性のライフステージにコミットするコースです☆ ※寺院は拝観を行っていないところもあります。ご縁を頼りにマナーを守ってお楽しみください。

8 宗念寺

市神社に隣接しています。屋根にご注目! ※通常は非公開の寺院です。

9 成信坊

浄土真宗大谷派 本尊：阿弥陀如来

津島で一番大きいお寺で、木喰明満作の薬師如来像（非公開）があります。本堂の前には石臼が敷を詰められ、独特の風景を見せてくれます。

10 清正公社

加藤清正が幼少の頃寄寓していた叔父の家があったと伝わる地に清正の徳を徳人で社が建てられました。

11 上河原地蔵堂

眼病又は乳の授かる地藏として信仰厚く、難産の時は身代わりとなって全身に汗をかきことから汗かき地藏とも言われています。

12 宝寿院

真言宗 本尊：薬師如来

かつて津島牛頭天王社の神宮寺（神社に付属して建てられた寺）でした。水琴窟もあります。

13 津島神社

建速彦佐之命を祀る津島神社の総本社で、かつては津島天王社と呼ばれていました。疫病厄難除けで知られ、織田信長をはじめとした戦国武将の崇敬も厚く、豊臣家、徳川家（松平家）寄進の建物も現存しています。

1 常楽寺

曹洞宗 本尊：如意輪観音

津島天王社神主の水室氏の菩提所でした。神主であり、歌人でもあった水室長翁（ひむろながとし）の墓（市指定文化財）も当寺にあります。尾張西国三十三観音巡りの二十一番札所でもあります。

2 西方寺

浄土宗 本尊：阿弥陀如来

元は橋詰町にありましたが、火難を逃れて延享四（一七四七）年に西の十王堂も合わせて現在地に移転しました。また、ここには後醍醐天皇の曾孫良王君が居館とした奴野城があったと伝わります。

3 照蓮坊

浄土真宗本願寺派 本尊：阿弥陀如来

本願寺派のお寺は津島では珍しいです。かつてのこの周辺の地名「釣場」の由来にもなったとされる古いお寺で、今では現代的な雰囲気の本堂を備えたお寺です。

4 西光寺

浄土宗 本尊：阿弥陀如来

もともと京都にありましたが明治時代にこの地に移転しました。水落地蔵と呼ばれる鎌倉時代に造られた仏像（非公開）は愛知県指定文化財になっています。

5 良王神社

後醍醐天皇の曾孫良王君を祀ると伝わります。良王君にふるまった食物がお雑煮のルーツとされています。

6 海善寺

曹洞宗 本尊：阿弥陀如来

良王神社東隣にあります。

7 雲居寺

曹洞宗 本尊：薬師如来

戦国武将服部小平太（一忠）ゆかりの寺として知られています。羅漢堂に色彩豊かな五百羅漢の像があることでも知られています。

コース16 健康長寿、極楽巡り! 7,000歩コース

オススメ シニア向け
ファミリー向け



津島には名鉄津島駅西の旧市街地だけで30以上ものお寺があります。このコースは津島駅から津島神社を結ぶ天王通りの南側のお寺を巡ります。日々の慌ただしさから解放されて、心の安らぎを、少し頑張ってお寺巡りをして健康増進。えんま様から極楽への切符を頂くために、あなたの人生の1ページに刻まれる津島巡礼の旅をお楽しみください。
※寺院は拝観を行っていないところもあります。ご縁を頼りにマナーを守ってお楽しみください。

- スタート ↓210m
- ① 観音寺 ↓130m
- ② 蓮台寺 ↓250m
- ③ 宝泉寺 ↓540m
- ④ 浄光寺 ↓290m
- ⑤ 西福寺 ↓120m
- ⑥ 瑞泉寺 ↓70m
- ⑦ 六角地蔵 ↓240m
- ⑧ 妙延寺 ↓130m
- ⑨ 延命寺 ↓130m
- ⑩ 貞寿寺 ↓110m
- ⑪ 興禅寺 ↓130m
- ⑫ 十王堂 ↓240m
- ゴール

全長約 2590 m

1 観音寺



真言宗
本尊：不動明王
これから巡る極楽の道! 何事もないよう幸せの鐘をたたき、大念珠を回し厄を払って生まれ年の仏様へ祈願しましょう!

2 蓮台寺



浄土宗
本尊：阿弥陀如来
新しくなった本堂で仏様に救われてこれからの道を歩きましょう。車に気を付けて!

3 宝泉寺



浄土宗
本尊：阿弥陀如来
見どころは大きなクスノキの木。樹齢は数百年!?

4 浄光寺



浄土真宗
本尊：阿弥陀如来
明治天皇の佐屋行在所が移築されています(通常非公開)。本堂の前には…?

5 西福寺



浄土宗
本尊：阿弥陀如来
明治時代に成田山新勝寺の不動明王を勧請・奉安しました。

6 瑞泉寺



浄土宗
本尊：阿弥陀如来
大きな大きな阿弥陀如来様! 感謝の一言!
※幼稚園併設のため開園時には中に入れません。

10 貞寿寺



浄土宗
本尊：阿弥陀如来
非公開の寺院です。通りから竜宮型の鐘楼が見えます。

11 興禅寺



曹洞宗
本尊：薬師如来
山門の匾額には『海東古禅林』とあり、七堂伽藍が備わった堂場でしたが天正大地震によって悉く失ってこの地に移りました。また、津島神社とも縁が深いお寺となっています。

12 十王堂



津島お遍路の最終地点。閻魔大王をはじめとした十王様やお地蔵様をおまつりしています。最初に参った時の顔もにっこりとえんま様も極楽への道をさずけます。



ご利益総採り! 津島パワースポット巡り

オススメ 神社好き♡
パワーがほしい人ぜひ!!

- スタート ↓240m
- ①十王堂 ↓300m
- ②大土社 ↓100m
- ③妙延寺 ↓570m
- ④御旅所 ↓450m
- ⑤津島神社 ↓450m
- ⑥清正公社 ↓230m
- ⑦市神社 ↓200m
- ⑧熊野社 (良王神社) ↓340m
- ⑨堤下神社 ↓300m
- ⑩西方寺 ↓500m
- ゴール 全長約 3680 m

津島は歴史ある津島神社総本社の門前町。神様や仏様が身近にあるまちです。
多くの人が、各々信じるものに祈り、「生きるパワー」を得てきました。そうした祈りのパワーをあなたも体験してみませんか?あまたある津島のお社・お寺を巡り「生きるパワー」を手に入れましょう。信じる者は救われます!
※寺社は敬う人びとによって大切に守られてきた祈りの場です。ご縁を頼りにマナーを守って行きましょう。



1 十王堂



昔は津島の各まちに十王堂がありました。死後に罪を裁く閻魔(えんま)大王を始めとした冥界の十王をお祀りしているのが十王堂です。ここでのけがれを落とし、いざスタート!

2 大土社



大土社は今市場町の産土神です。社殿裏にひっそりとおもかるさんと呼ばれる石(陽石)があります。さすれば子宝に恵まれるとか。他のお願いもかなうかも…?

3 妙延寺



日蓮宗の寺院で山号は津島山、加藤清正公ゆかりの寺です。名古屋城や熊本城を建てた築城の名人、清正が幼少期に通った寺子屋。将来大物になると誓おう!

10 西方寺



元は橋詰町にありましたが、火難を逃れてここへ移ってきました。その時、西の十王堂も一緒に移し、今は本堂に十王像をお祀りしています。

9 堤下神社



津島神社の遷拝所でした。夜泣を封じにご利益があると伝わります。津島の神様の不思議な力にあやかりましょう。

8 熊野社 (良王神社)



万物を生み出す伊弉那美命(いざなみのみこと)を祀っています。後醍醐天皇の曾孫 良王君にちなみ、良王神社とも言われています。

7 市神社



七切のまちの産土神で、かつての街道筋にあり、高売繁盛や重作にご利益がある神様です。

6 清正公社



戦国武将加藤清正を祀っています。幼少の清正が住んでいた叔父の家があった場所に明治18年、社が建てられました。清正にあやかって立身出世や防犯を祈りましょう。

5 津島神社



疫病厄難除けにご利益のある、速達須佐之男命を祀っています。須佐之男命の荒御霊を祀る「荒御霊社」、和御魂を祀る「和魂社」、奇御霊を祀る「柏樹社」、幸御霊を祀る「居森社」、和御霊を祀る「彦社」があります。このように、一つの神社で六社もお祀りするのは珍しいそうです。



4 御旅所



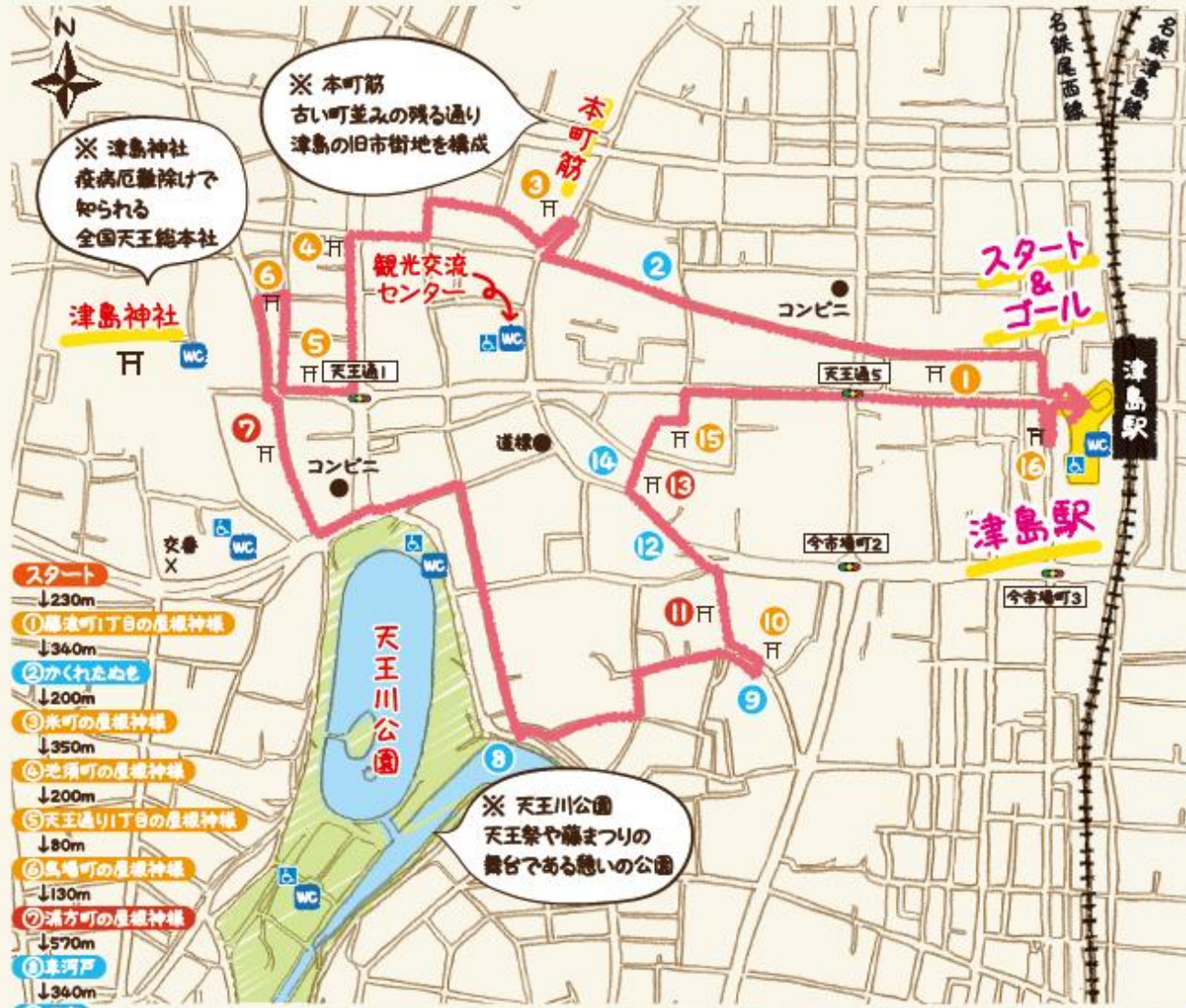
旧天王橋で今は津島神社の御旅所です。尾張津島天王祭の時神様がいらっしゃる地でパワーを感じましょう!

境内には長寿、縁結びの神様を祀る「多賀社」、「熊野社」や導きの神様「橋守社」など様々な神様が祀られています。



コース
18

歴史あるまちと屋根神様



- スタート ↓230m
- ① 藤浪町1丁目の屋根神様 ↓340m
- ② かくれたぬき ↓200m
- ③ 米町の屋根神様 ↓350m
- ④ 池須町の屋根神様 ↓200m
- ⑤ 天王通り1丁目の屋根神様 ↓80m
- ⑥ 馬場町の屋根神様 ↓130m
- ⑦ 浦方町の屋根神様 ↓570m
- ⑧ 車河戸 ↓340m
- ⑨ 町家 ↓30m
- ⑩ 本町4丁目の屋根神様 ↓80m
- ⑪ 三養荘の屋根神様 ↓120m
- ⑫ 長珍酒造 ↓60m
- ⑬ 本町3丁目の屋根神様 ↓60m
- ⑭ 小之座通り(蔵の道) ↓80m
- ⑮ 麩屋町山車蔵の屋根神様 ↓470m
- ⑯ 錦町の屋根神様 ↓100m
- ゴール
- 全長約 3440 m

※ 本町筋
古い町並みの残る通り
津島の旧市街地を構成

※ 津島神社
疫病厄難除けで
知られる
全国天王総本社

※ 天王川公園
天王祭や藤まつりの
舞台である憩いの公園

屋根神様とは1階底の上に祀られている小さな祠のことで、町内で管理される町内の神様である。名古屋や津島など尾張地方の都市に見られる当地方独特の風俗なのだという。なぜ屋根の上に設置されたのかははっきりしないが、祠を設ける余地のない町中で、不浄にけがされない場所として屋根の上が選択されたのではないかという説が有力。津島の屋根神様は最高神格の伊勢、氏神の津島、火伏の秋葉の三柱の神様を祀っている。近頃では諸事情により地上に下ろされ、小さいながらも立派に祀られた祠が多い。地上に下ろされても「地上に下ろされた屋根神様」と呼ばれている。何とも不思議な「屋根神様」である。

作成：小路めぐりマップ策定部
村瀬義一 田中克典 耕井敏子 大橋忠彦 恒川一三 岩崎勝明
橋本建夫 山内秀男 細野貴文

※屋根神様の多くは、個人のお宅や敷地内にあります。マナーを守ってご迷惑にならないようまち歩きをお楽しみください。

オススメ 歴女とオタク

1 藤浪町1丁目の屋根神様



東京製パン屋根より移動されたもの。屋根から降りた屋根神様です。

2 かくれたぬき



津島のまちに隠れた変わったぬきの石像です。いつからそこにいるのでしょうか?

3 米町の屋根神様



伊勢、秋葉などを祀りしています。

4 池須町の屋根神様



伊勢、津島、秋葉のお札を祀っています。毎月1日、15日に餅と供物をお供えします。

5 天王通り1丁目の屋根神様



伊勢、津島、秋葉のお札を祀っています。毎月1日、17日に餅と供物をお供えします。

6 馬場町の屋根神様



伊勢、津島の神札を祀っています。かつて馬場町山車蔵の側面に祀っていました。

7 浦方町の屋根神様



今では貴重な屋根の上にある屋根神様です。伊勢、津島、秋葉の神札を祀っています。毎月17日に餅と供物をお供えします。

8 車河戸



尾張津島天王祭の時、船支度をする場所です。普段の車河戸は天王祭の舟に組まれる屋形が置かれた屋台島と松並木が美しい風景です。

9 町家



切妻平入り瓦葺で、1、2階共に格子の入った袖うだつのある町家です。

10 本町4丁目の屋根神様



伊勢、津島、秋葉の神札を祀っています。正月、4月、10月の年3回供物をお供えします。

11 三養荘の屋根神様



伊勢、津島、秋葉の神札を祀っています。正月、4月、10月の年3回供物をお供えします。もともと近所にあったものがここに移されました。

12 長珍酒造



本町三丁目にあるまちの酒蔵です。ここで酒の販売や酒造見学はしていません。格子が美しい町家建築です。

13 本町3丁目の屋根神様



本町筋にある町家の上にある屋根神様です。厩付きの小屋の中に屋根神様が収納されています。

14 小之座通り(蔵の道)



津島では珍しく「蔵並み」が見えることから蔵の道とも呼ばれています。蔵の石垣の中には打ち出の小づちなど縁起の良い物に見える石がさりげなく配置がされています。

15 麩屋町山車蔵の屋根神様



麩屋町の山車蔵にあり、伊勢、津島、秋葉の神札を祀っています。毎月1日、15日に餅と神酒をお供えします。

16 錦町の屋根神様



錦町神社は元は屋根神様で伊勢、津島、秋葉の神札を祀っています。毎月1日、15日に餅と供物をお供えします。



コース 19

子育てのお悩み解決!! ~津島のご利益めぐり~

オススメ

子どもの無事な成長を願う人



※ 津島神社
疫病厄難除けで知られる
全国天王総本社

※ 本町筋
古い町並みの残る通り
津島の旧市街地を構成

※ 天王川公園
天王祭や藤まつりの
舞台である憩いの公園

門前町、湊町として古くから町人文化が発達した津島には、そこで暮らす人々のライフステージにある様々な悩みに向き合う多彩な信仰が今でも伝わります。特に子育てに関する悩みは今も昔も同じで、様々な祈りの場所が伝わります。子育て中では不安や悩みがつかないもの…心の支えになるご利益を願って津島の町を歩いてみましょう!

- スタート ↓520m
- ①宝泉寺 ↓260m
- ②堤下神社 ↓80m
- ③観光交流センター ↓15m
- ④糘屋 ↓150m
- ⑤上河原地蔵堂 ↓70m
- ⑥三木屋 ↓260m
- ⑦津島神社の大イチョウ ↓90m
- ⑧津島神社 ↓700m
- ⑨いきいきサロン ↓310m
- ⑩大土社 ↓560m
- ゴール 全長約 3015 m

7 津島神社の大イチョウの垂乳根 (たらちね)



津島神社の境内にある大イチョウは、「ちち」と呼ばれる乳根が垂れ下がり、お乳の出にご利益があるとか。

津島神社は疫病厄難除けにご利益があるとされています。また境内には子供の守り神「見之社」、病気を退ける「疹社」、夫婦円満・縁結びの「稲田社」、子宝に恵まれる「八柱社」や学問の神様「菅原社」など様々なお社があります。



見之社 疹社 稲田社 八柱社 菅原社

8 津島神社



見之社 疹社 稲田社 八柱社 菅原社

1 宝泉寺 おこり地蔵



おこり地蔵は、瘧(おこり=熱病)にご利益のあるお地蔵様です。頭巾をかぶっていないのは熱で頭が熱いので冷ますためとか。

2 堤下神社 夜泣き封じ



津島神社の遷拜所(遠くから参拝するところ)です。子どもの夜泣き封じにご利益があると伝わります。

3 観光交流センター



かつての銀行の建物を再利用しています。津島を紹介するビデオを見たりトイレ休憩ができます。津島にお越しの際はぜひ立ち寄りください。【休館日】月曜日、月曜日が祝日の場合は翌平日

4 糘屋



江戸時代から続く糘屋さんです。発酵食品は健やかな成長に役立ちます。【定休日】日曜日・祝日

5 上河原地蔵堂 汗かき地蔵



眼病又は乳の授かる地蔵として信仰厚く、難産の時は身代わりとなって全身に汗をかきことから汗かき地蔵とも言われています。

6 三木屋



天王通りの餅菓子屋さん。草餅が名物です。喫茶スペースもあります。親子でおいしい菓子や抹茶をいただいて、ほっと一息。【定休日】月曜日

9 いきいきサロン



橋詰町と本町筋の交差点にある、野菜や小物などを販売する交流の場。地元で作られた新鮮な品物がお徳打ちで購入できるかも……一度のぞいてみて!! かつてはカネ長という川魚屋さんでした。【定休日】月~木曜日

10 大土社のおもかるさん



境内裏にひっそりと「おもかるさん」と呼ばれる石(陽石)があります。さすれば子宝に恵まれると伝わります。

コース20 あかだ・つわと御朱印ツアー

オススメ 癒されたい人・家族・女子会 向け



※ 津島神社
疫病厄難除けで
知られる
全国天王総本社

※ 天王川公園
天王祭や藤まつりの
舞台である憩いの公園

- スタート ↓650 m
- ① 妙延寺 ↓500 m
- ② 常楽寺 ↓520 m
- ③ 雲居寺 ↓250 m
- ④ 大龍寺 ↓770 m
- ⑤ あかだ・つわ ↓100m
- ⑥ 宝寿院 ↓150m
- ⑦ 津島神社
- ゴール 全長約 2940 m

このツアーは御朱印をいただけるお寺と津島神社を紹介しています。御朱印帳をご持参の上、ご参加ください。

津島のお土産といえば「あかだつわ」。地元では当たり前のように「あかだつわ」と言っていますが「あかだ」と「つわ」という2種類のお菓子のことです。

「あかだ」は米粉を練り小さくちぎって油で揚げたもので、語源は梵語の阿伽陀。どんな病でも治る薬のことを阿伽陀薬というのだそうです。津島神社の県祭のお下がり米を保存のため団子にして油で揚げたという説と、薬師如来が捧げ持つ薬壺の中の丸薬を模したという説があります。昔は村の代表でお詣りに来られた人があかだを土産に持ち帰り、神礼と共にお下がりとして配る習慣があったそうです。

また、「つわ」は、米ともち米を混ぜ合わせて蒸し、団子にして砂糖を加えて練り、渦巻状にして油で揚げた菓子です。天保11年に近江屋弥三郎が製造を始め、形が馬のつわに似ていることから「つわ」と名付けられたとされています。

作成：小路めぐりマップ策定部
田中義人 渡辺友浩 安井文夫 耕井敏子 大橋忠彦 恒川一三 岩崎勝明 橋本達夫 佐藤路子

1 妙延寺



日蓮宗
山号：津島山
加藤清正公ゆかりの寺です。お寺の入り口は今市場の通りから奥まった所にあります。この奥深さが何とも言えず良いのです。

2 常楽寺



曹洞宗
山号：補陀山
本尊は如意輪観音。尾張西国33観音巡礼の21番札所となっています。境内に氷室長翁家の墓(市指定文化財)があります。

3 雲居寺



曹洞宗
山号：龍寶山
本尊に薬師如来を祀っています。服部小平太ゆかりのお寺です。ソテツ、五百羅漢像が見事です。

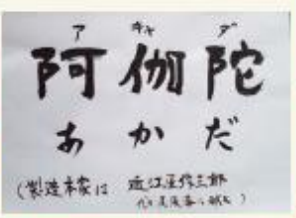
4 大龍寺



浄土宗
山号：亀伯山
本尊は阿彌陀如来。秘仏福観音。尾張西国22番札所。後醍醐天皇の孫 伊良親王ゆかりの寺です。

5 あかだ・つわ

古くから津島の土産物として知られる素朴な味わいの銘菓の「あかだ」と「つわ」。門前の3店舗で製造販売しています。店舗ごとに味・硬さが異なりますので、ぜひ味わってみてください。



【定休日】 あかだ屋清七：第2、4水曜日
松儀商店：不定休
総本家角政：無休

6 宝寿院



真言宗
山号：牛頭山
本尊に薬師如来を祀り、神仏分離令が出されるまでは津島神社の神宮寺(神社に付属して建てられた寺)の一つでした。

7 津島神社



祭神：建速須佐之男命
明治の神仏分離令が出されるまでは牛頭天王を祀り、津島天王社と呼ばれていました。疫病厄難除・授福の神様です。